

2022年度 放課後等デイサービス事業 事業者向け評価表 集計結果

		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	合計	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
環境 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6票 100%			6票		
	2	職員の配置数は適切であるか	6票 100%			6票		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	4票 67%	1票 17%	1票 17%	6票		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3票 50%	2票 33%		1票 17%	6票 常勤職員が実施している。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5票 83%	1票 17%		6票		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5票 83%	1票 17%		6票		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1票 17%	1票 17%	4票 67%	6票	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6票 100%				6票	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6票 100%				6票	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2票 33%	1票 17%	2票 33%	1票 17%	6票	利用開始前に保護者の方に記入していただくアセスメントシートを利用している。その他のアセスメントツールについては検討していく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4票 67%	2票 33%			6票	
	12	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	3票 50%	3票 50%			6票	大まかなプログラムは固定されているが、プログラムの内容には変化をつけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめて細やかに設定して支援しているか	4票 67%	2票 33%			6票	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5票 83%			1票 17%	6票	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1票 17%	5票 83%			6票	ミーティングという形ではないが、支援開始前に職員間で確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1票 17%	5票 83%			6票	打ち合わせの実施は必要に応じて実施している。気付いたことについての共有は行い、次の支援開始前に確認し合っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6票 100%				6票	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6票 100%				6票		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を実行しているか	2票 33%	2票 33%		2票 33%	6票	支援を実施しているが、ガイドラインの内容をミーティングで再度確認していく。	
関係者や 保護者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6票 100%				6票	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6票 100%				6票	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				6票 100%	6票	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2票 33%	3票 50%		1票 17%	6票	同じ事業所の児童発達支援事業を利用していた児童がほとんどであるため、他の機関との情報共有は少ない状況である。今後は必要に応じて実施して
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害児相談支援事業所等へ移行する場合、それまでの	3票	1票	1票	1票	6票	他の放課後等でサービス事業所へ移行する際、引き継ぎ書を

保護者との連携関係機関や保護者との連携	24	福祉サービス事業者等が、移行する窓口、連絡先の支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	17%	17%	17%	6票	移行する際、十分に配慮を怠らぬよう作成してお渡ししている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5票	1票			6票	
			83%	17%				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1票	1票	5票		6票	
				17%	83%			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1票	1票	2票	2票	6票	鶴見区障害児関係機関連絡会に参加している。
17%			17%	33%	33%			
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6票				6票		
		100%						
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1票	1票	2票	2票	6票	同法人活動ホームにて実施されているペアトレの案内を小学生対象のものは継続的に行っている。	
		17%	17%	33%	33%			
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5票			1票	6票	
			83%			17%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言を支援を行っているか	6票				6票	
			100%					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1票	3票		2票	6票	2022年度に家族勉強会を実施している。翌年度以降も企画を行っていく。
			17%	50%		33%		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5票	1票			6票	
			83%	17%				
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5票	1票			6票		
		83%	17%	7%				
35	個人情報に十分注意しているか	6票				6票		
		100%						
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため配慮をしているか	6票				6票		
		100%						
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1票	5票			6票	事業所独自のイベントはなく、今後企画するかは未定となっている。	
			17%	83%				
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5票	1票			6票	
			83%	17%				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6票				6票	
			100%					
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6票				6票	
			100%					
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4票	1票	1票		6票	利用契約の際に、身体拘束について説明を実施している。	
		67%	17%	17%				
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4票	1票		1票	6票		
		67%	17%		17%			
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4票	2票			6票	常勤職員が共有できる書式に記入しているが、非常勤職員もミーティングの場で共有できるようにしている。	
		67%	33%					

赤字 ; 80%以上